

特別活動（ホームルーム）指導案（2学年）

平成27年11月6日（金）2～4校時（10:05～12:55） 視聴覚室 指導者 飯塚 祐二

1 題材名 「5年後の自分（私のビジョン2020）」

2 題材観

本題材は高等学校学習指導要領の特別活動〔ホームルーム活動〕の（3）学業と進路 ア「学ぶことと働くことの意義の理解」オ「望ましい勤労観・職業観の確立」カ「主体的な進路の選択決定と将来設計」にあたるものである。社会人になるためには、チームワーク、コミュニケーション、身の回りのことをしっかり行うなど、人間性や基本的な生活習慣の確立が必要である。本活動では、作業を正確で効率よく行うために必要となる円滑なコミュニケーションやチームワーク、互いの意見や考えを基に改善を行うことの大切さを理解させる。また、自分が就くであろう業種や職種、企業が求めている人材を理解することで、自らの将来を具体的にイメージできると考える。企業が実際に行っている研修内容を学習活動として体験させることを通して、生徒が主体的に自らの進路を考え、学校生活へ取り組む意欲を高めることをねらいとする。

3 研修とのかかわり

総務部人事課で行った階層別教育業務と新卒採用業務を生かして授業を行う。教育業務では、新入社員研修と年次教育に参加した。新入社員研修で行った生産研修の演習をもとに、職業人として必要な資質や考え方を教える。高卒の年次教育（2・3年目研修）では、高卒の社員が入社後どのような経歴を積んでいるのかを知ることができたため、そのことを生徒に紹介する。また、大卒と高卒の採用業務の中で得た、企業が求めている人材や必要なスキルを生徒に伝える。さらに自分と同じ学校を出た先輩がどのように働いているのかを知り、5年間のキャリアプランを立てる参考にするために、研修先企業で働いている協力校の卒業生にインタビューを行った。

4 指導方針

- （1）知識を詰め込む授業ではないため、双方向のやり取りを心がけた展開にする。
- （2）教師対生徒のやり取りだけでなく、生徒対生徒のやり取りも取り入れ、コミュニケーション能力の大切さを理解させる。
- （3）演習での実体験を通して、社会人に必要な資質（チームワークやコミュニケーション能力）を理解させる。
- （4）5年間のキャリアプランを立てさせ、それを実現させるために、今後の学校生活を意欲的に取り組めるようにする。

5 評価規準（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

評価規準	集団活動や生活への関心・意欲・態度	・グループ活動に積極的に取り組んでいる。（チームワーク） ・話を聞く態度や話す態度が適切。（コミュニケーション力）	
	集団の一員としての思考・判断・実践	・グループメンバーの意見を尊重しつつ、自分の意見が言えている。 ・グループ演習の時に、自分の役割を理解し、動いている。	
	集団活動や生活についての知識・理解	・チームワークの大切さ、コミュニケーション能力の大切さを理解している。それを今後、身に付けられる場面を考えることができる。 ・社会人に必要な資質について理解できている。 ・5年間のキャリアプランを立てられている。	
時間	伸ばしたい資質・能力		主な学習活動
	知識・理解	思考・判断・実践	
事	・卒業の進路として就職だけで	・卒業後の進路として就職か進学	・進路講話

前の活動	なく進学もできることを理解している。	か選択できている。 ・製造業の現場を見学している。 ・4年制大学を見学している。	・進路調査 ・企業見学 ・上級学校見学
本時の活動	・製造業で大切なことを理解する。 ・社会人と学生の違いを理解する。 ・企業が求めている人材を理解する。 ・学校で学んだことが生かせることを理解する。	・チームワークの大切さについて ・コミュニケーション能力 ・あいさつの大切さ ・主体的に考える力 ・学習意欲	・グループでの封筒作り ・グループでの話合い ・インタビュー内容の紹介
事後の活動	・社会人としての必要な資質を理解している。	・5年後に向けて、必要な能力や資質をどう身に付けていくか考えられている。	・作文 ・LHR活動

6 本時の学習指導

- (1) 目標 ①職業人としての心構えを考える。
演習を通して、チームワークやコミュニケーション能力の大切さを理解させる。
- ②自己理解と5年間のキャリアプランを作成する。
先輩の体験談や企業が求める人材像を理解し、自分のキャリアプランを作成する。
- (2) 準備 【教員】演習材料、プレゼンテーションソフト、ワークシート、リーフレット
【生徒】筆記用具
- (3) 展開

学習活動 予想される生徒の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する生徒への支援 ◇評価) (ゴシックはキャリア教育とのかかわり)
<導入> 1. 今日の授業内容について — 予想される生徒の反応 — ・なぜ今日の授業を受けるのか ・4月からどんな仕事をしていたのか。 ・ミツバってどんな会社。	15分 (5分)	・本時の内容について説明する。 ・4月から研修で、得たことをもとに将来のことについて考えてもらう授業をすることを説明する。
2. 研修先企業について	(10分)	・プレゼンテーションソフトを使い、研修先企業の事業内容や拠点等について紹介する。
<展開1> 1. 製造業のプチ体験 〔5人1組で、10枚の封筒と製作する〕 ①封筒作り演習1回目 ・説明 (10分) ・グループごとに練習 (15分) ・演習 (10分)	85分 (35分)	・製造業の流れ作業を簡易体験させる。 ◇グループ演習に積極的に取り組んでいるか。 ◇自分の役割を理解し、動いているか。
②改善の作戦会議と練習 〔封筒作りの採点方法を解説し、ミツバ(製造業)で大切なことを学ぶ〕	休憩 (15分)	・主体的に考える力の実践 〔人間関係形成能力、意志決定能力〕 ◇グループメンバーの意見を尊重しつつ、自分

<ul style="list-style-type: none"> ・解説 (7分) ・改善案をグループで検討 (8分) <p>③封筒作り演習 2 回目 1 回目の改善を行い、2 回目はチーム対抗戦で競わせる。</p> <p>④結果発表、改善案の共有</p> <p>2. 封筒作りの演習を通して 〔社会人に必要な資質を考える〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの作成 (5分) ・班別協議 (5分) ・全体の共有 (10分) 	<p>(10分)</p> <p>(5分)</p> <p>(20分)</p>	<p>の意見が言えているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業において大切なことを理解させる。 (品質、コスト、納期、地域からの信頼) <p>◇自分の役割を理解し、動いているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームワークとコミュニケーションが大切であることを理解させる。 〔人間関係形成能力〕 <ul style="list-style-type: none"> ・社会人になるために必要な資質を理解させる。 〔意志決定能力〕 <p>◇ワークシートを作成しているか。</p> <p>◇グループメンバーの意見を尊重しつつ、自分の意見が言えているか。</p>

<p><展開 2></p> <p>1. 先輩の体験談 (4 名：若手・中堅) 協力校を卒業した先輩のキャリアを知り、自分の将来をイメージさせる。</p> <p>2. 5 年間のキャリアプランを作成する 〔私のビジョン 2020 を考える〕 その目標から今しなければならぬことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート作成 (10分) ・全体の共有 (5分) 	<p>休憩 30分</p> <p>(15分)</p> <p>(15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・製造業について理解させる。〔情報活用能力〕 ・自分の 5 年後を意識させながらインタビューで聞いてきた内容を解説する。 ・製造業の主な仕事内容も紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー等を参考し、5 年後の目標を立てる。〔将来設計能力〕 ・自分が立てたキャリアプランを実現させるために今しなければならぬことを理解させる <p>◇ワークシートを作成しているか。</p> <p>◎ワークシートを作成することが難しい生徒に指導助言をする。</p>
<p><まとめ></p> <p>1. 先輩の体験談 (1 名：管理職) 最後に協力校を卒業した先輩で、管理職になっている方のインタビューを紹介。</p> <p>2. 今日の授業のまとめ</p>	<p>20分</p> <p>(5分)</p> <p>(15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5 年後の先にも目標があることを理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・社会人に必要な資質とキャリアプランをもとに、今後の学校生活を意欲的に取り組めるようにさせる。 ・リーフレットを使って話をする。